

American DJ®

MEGA BAR LED RC

取扱説明書

Ver 1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は American DJ MEGA BAR LED RC をご購入頂き誠にありがとうございます。MEGA BAR LED RC はワイヤレスリモートコントローラーが付属したバータイプの LED ウォッシャーです。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。尚、本書が保証書となりますので大切に保管してください。

基本仕様

- マルチカラー（RGB カラー）
- カラーstroボ動作
- ディミング 0-100%
- サウンドアクティブ（本体にマイクを内蔵）
- DMX-512 対応
- DMX チャンネルモード: 2、3、4、6、7、11 チャンネルの中から選択可能

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。本体に異常がある場合は本製品の使用をお止め頂き、販売店にご相談ください。
2. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れてください。本体を他の機材と接続する際には必ず電源ケーブルをコンセントから外して行ってください。
4. 電源、電圧が正しいことを確認の上ご使用ください。AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
5. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
6. ケーブルを抜き差しする際は、コネクタ一部を持って行ってください。
7. 感電防止のため、使用中は部品に触れないでください。本体カバーを外した状態で本製品を使用しないでください。また、アース端子は必ず接続してください。
8. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合保証対象外となります。
9. また周囲温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
10. 本体は壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また、周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないでください。
11. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
12. 長時間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから外してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

操作方法

基本操作

MEGA BAR LED RC の設定は、本体背面にある MODE ボタンと SET UP ボタン、UP/DOWN ボタンを使用して行います。ディスプレイを消灯させたい場合は、MODE ボタンを押しながら DOWN ボタンを押します。常にディスプレイの表示をオンにするには、MODE ボタンを押しながら UP ボタンを押します。

操作モード

MEGA BAR LED RC では以下の中から任意のモードを選択することができます。

- ・オートモード : 内蔵されたプログラムにより、自動で色が変わっていきます。
- ・サウンドアクティブモード : 内蔵マイクで感知した音に反応してプログラムが動作します。
- ・マスター/スレーブモード : スレーブに設定した灯体がマスター灯体に同期して動作します。
- ・プログラムモード : 内蔵された 16 プログラムの中から 1 つを選び、速度や色を変えることができます。
- ・DMX コントロールモード : DMX コントローラーで制御を行います。

オートモード

ディスプレイに“AUTO”と表示されるまで MODE ボタンを押してください。内蔵プログラムが自動で動作します。

サウンドアクティブモード

内蔵マイクで感知した音に反応してプログラムが動作します。

1. ディスプレイに“SA.XX”と表示されるまで MODE ボタンを押します。“XX”はサウンドアクティブのマイク感度を表します。
2. UP/DOWN ボタンを押して“XX”の値を 00-31 の中から選択し、サウンドアクティブのマイク感度を調整します。00 は感度が最も低く、31 は感度が最も高くなります。

マスター/スレーブモード

接続した複数の MEGA BAR LED RC を同期させます。

[接続及び設定方法]

1. マスターとなる灯体を 1 台選びます。
2. 本体の側面に 3 ピン XLR デジタルケーブルを接続し、灯体を直列に連結してください。マスターとなる灯体が始点となるようにし、マスターユニットの DMX 出力端子に 3 ピン XLR デジタルケーブルのオスを接続します。

※電源ケーブルを最大 40 台まで連結できます。40 台以上接続する場合は新たに電源を供給

する必要があります。この際、MEGA BAR LED RC 以外は連結しないでください。デジタル XLR ケーブル同様に接続してください。

3. マスターとなる灯体を任意のモードに設定します。
4. マスター以外の灯体をスレーブに設定します。本体側面の MODE ボタンを何度か押して、本体のディスプレイを“SLAV”という表示にしてください。スレーブに設定した灯体がマスターに設定した灯体に同期して動作します。

プログラムモード

16 の内蔵プログラムから 1 つを選択します。

プログラム 00 : ブラックアウト

プログラム 01 : 赤

プログラム 02 : 緑

プログラム 03 : 青

プログラム 04 : シアン

プログラム 05 : 黄

プログラム 06 : 紫

プログラム 07 : 白

※プログラム 01-07 はストロボ速度の設定ができます。

プログラム 08 : カラーチェンジ

プログラム 09 : カラーフロー

プログラム 10 : カラードリーム

プログラム 11 : マルチカラー

※プログラム 08-11 は動作速度とストロボ速度の設定ができます。

プログラム 12 : ドリームフロー

※プログラム 12 は動作速度とストロボ速度、色の設定ができます。

プログラム 13 : 2 カラーフロー

※プログラム 13 は動作速度、ストロボ速度、1 段階目と 2 段階目の色が設定できます

プログラム 14 : カラーチェンジフェード

プログラム 15 : カラーフローフェード

※プログラム 14-15 は動作速度とフェードタイムの設定ができます。

プログラム 16 : 2 カラーフローフェード

※プログラム 16 は動作速度、フェードタイム、1 段階目と 2 段階目の色が設定できます。

[プログラムモードの設定方法]

1. ディスプレイに“Pr.XX”と表示されるまで MODE ボタンを押します。“XX”はプログラムナンバーを表します。
2. UP/DOWN ボタンを押して、“XX”を 00-16 の間で任意の値に設定し、プログラムを選択します。
3. 決定する時は SETUP ボタンを押してください。

[プログラム動作の速度設定]

1. ディスプレイに“SP.XX”と表示されるまで MODE ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押して“XX”を01-99 の間で任意の値に設定し、プログラム動作のスピードを選択します。01 は最も遅く、99 は最も速くなります。
3. 決定する時は SET UP ボタンを押してください。

この調整はプログラム 08-16 でのみ行えます。

[ストロボ速度の設定]

1. ディスプレイに“FS.XX”と表示されるまで MODE ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押して、“XX”を 00-99 の間で任意の値に設定し、ストロボ速度を選択します。00 はストロボ無し、01 はストロボ速度が最も遅く、99 は最も速くなります。
3. 決定する時は SET UP ボタンを押してください。

この調整はプログラム 01-13 でのみ行えます。

[色の設定]

- プログラム 12 の場合 -

1. ディスプレイに“GL.XX”と表示されるまで MODE ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押して、“XX”を 01-07 の間で任意の値に設定し、色を選択します。
3. 決定する時は SETUP ボタンを押してください。

- プログラム 13 及び 16 の場合 -

1. ディスプレイに“C1.XX”と表示されるまで MODE ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押して、“XX”を 00-07 の間で任意の値に設定し、色を選択します。値を決定し次に進む時は SET UP ボタンを押してください。
3. カラーチェンジ動作の場合、次に“C2.XX”と表示されます。UP/DOWN ボタンを押して、“XX”を 00-07 の間で任意の値に設定し、カラーチェンジの 2 番目の色を選択します。値を決定する時は SET UP ボタンを押してください。

[フェードタイムの設定]

1. ディスプレイに“FT.XX”と表示されるまで MODE ボタンを押します。
 2. UP/DOWN ボタンを押して“XX”を 00-99 の間で任意の値にし、フェードタイムを設定します。00 はフェード無し、01 はフェードタイムが最も遅く、99 は最も速くなります。
 3. 値を決定する時は SET UP ボタンを押してください。
- この調整はプログラム 14-16 の場合のみ行えます。

DMX モード

DMX のチャンネル数が異なる 6 つのモード(2、3、4、6、7、11 チャンネルモード)から選択できます。

1. MEGA BAR LED RC と DMX コントローラーを XLR デジタルケーブルで接続します。
2. ディスプレイに“d.XXX”と表示されるまで MODE ボタンを押してください。
3. UP/DOWN ボタンを押して“XXX”を任意の数値にし、DMX アドレスを設定します。値を決定する時は SET UP ボタンを押してください。
4. ディスプレイに“d-P.X”と表示されます。UP/DOWN ボタンを押して“X”を任意の値に設定します。
5. DMX 表と DMX コントローラーのマニュアルを参照しながら制御を行います。

それぞれの表示に対応するモードは以下の通りです。

- D-P1 : 3 チャンネルモード
- D-P2 : 4 チャンネルモード
- D-P3 : 11 チャンネルモード
- D-P4 : 2 チャンネルモード
- D-P5 : 6 チャンネルモード
- D-P6 : 7 チャンネルモード

- DMX 表 -

3 チャンネルモード (D-P1)

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0%→100%
2	000 - 255	緑 0%→100%
3	000 - 255	青 0%→100%

4 チャンネルモード (D-P2)

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	<u>赤</u> 0%→100%
2	000 - 255	<u>緑</u> 0%→100%
3	000 - 255	<u>青</u> 0%→100%
4	000 - 255	<u>ディマー</u> 0%→100%

11 チャンネルモード (D-P3)

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	<u>赤 1</u> 0%→100%
2	000 - 255	<u>緑 1</u> 0%→100%
3	000 - 255	<u>青 1</u> 0%→100%
4	000 - 255	<u>赤 2</u> 0%→100%
5	000 - 255	<u>緑 2</u> 0%→100%
6	000 - 255	<u>青 2</u> 0%→100%
7	000 - 255	<u>赤 3</u> 0%→100%
8	000 - 255	<u>緑 3</u> 0%→100%
9	000 - 255	<u>青 3</u> 0%→100%
10	000 - 002 003 - 255	<u>ストロボ</u> ストロボ無し ストロボ遅→速
11	000 - 255	<u>ディマー</u> 0%→100%

2 チャンネルモード (DP-4)

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 014	<u>マクロ/プログラム</u> オフ
	015 - 028	赤
	029 - 042	黄
	043 - 056	緑
	057 - 070	シアン
	071 - 084	青
	085 - 098	紫
	099 - 112	白
	113 - 126	カラーチェンジ
	127 - 140	カラーフロー
	141 - 154	カラードリーム
	155 - 168	マルチカラー
	169 - 182	ドリームフロー
	183 - 196	2 カラーフロー
	197 - 210	カラーチェンジフェード
	211 - 224	カラーフローフェード
225 - 238	2 カラーフローフェード	
239 - 255	サウンドアクティブ	
2	000 - 255	<u>スピード/サウンドアクティブ感度調整</u> 遅→速/低→高

※チャンネル 1 の値が 113-238 に設定されている時、チャンネル 2 はプログラムのスピード設定チャンネルになります。

※チャンネル 1 の値が 239-255 に設定されている(サウンドアクティブ)時、チャンネル 2 はサウンドアクティブの感度調整チャンネルになります。

6 チャンネルモード (D-P5)

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0%→100%
2	000 - 255	緑 0%→100%
3	000 - 255	青 0%→100%
4	000 - 014	<u>マクロ/プログラム</u>
	015 - 028	オフ
	029 - 042	赤
	043 - 056	黄
	057 - 070	緑
	071 - 084	シアン
	085 - 098	青
	099 - 112	紫
	113 - 126	白
	127 - 140	カラーチェンジ
	141 - 154	カラーフロー
	155 - 168	カラードリーム
	169 - 182	マルチカラー
	183 - 196	ドリームフロー
	197 - 210	2 カラーフロー
211 - 224	カラーチェンジフェード	
225 - 238	カラーフローフェード	
239 - 255	2 カラーフローフェード	
5	000 - 015	<u>ストロボ</u>
	016 - 255	無し ストロボ遅→速
6	000 - 031	<u>ディマー/モード</u>
	032 - 063	無し
	064 - 095	暗→明
	096 - 127	明→暗
	128 - 159	暗→明→暗
	160 - 191	カラーミキシング
	192 - 223	3 カラーチェンジ
	224 - 225	7 カラーチェンジ
		サウンドアクティブ

※チャンネル 4 の値が 15-255 に設定されている場合、またチャンネル 6 の値が 128-255 に設定されている場合、チャンネル 1~3 は操作できません。

※チャンネル 4 の値が 239-255 に設定されている場合(サウンドアクティブ)、チャンネル 5 は無効となります。

※チャンネル 6 の値が 32-127 に設定されている場合、チャンネル 4 は無効となります。

7 チャンネルモード (D-P6)

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0%→100%
2	000 - 255	緑 0%→100%
3	000 - 255	青 0%→100%
4	000 - 014	<u>マクロ/プログラム</u> オフ
	015 - 028	赤
	029 - 042	黄
	043 - 056	緑
	057 - 070	シアン
	071 - 084	青
	085 - 098	紫
	099 - 112	白
	113 - 126	カラーチェンジ
	127 - 140	カラーフロー
	141 - 154	カラードリーム
	155 - 168	マルチカラー
	169 - 182	ドリームフロー
	183 - 196	2 カラーフロー
	197 - 210	カラーチェンジフェード
	211 - 224	カラーフローフェード
225 - 238	2 カラーフローフェード	
239 - 255	サウンドアクティブ	
5	000 - 255	<u>スピード/サウンドアクティブ感度調整</u> 遅→速/低→高
6	000 - 015	<u>ストロボ</u> ストロボ無し
	016 - 255	ストロボ遅→速
7	000 - 255	<u>ディマー</u> 0%-100%

※チャンネル 4 の値が 113-238 に設定されている時、チャンネル 5 はプログラムのスピード設定チャンネルになります。

※チャンネル 4 の値が 239-255 に設定されている(サウンドアクティブ)時、チャンネル 5 はサウンドアクティブの感度調整チャンネルになります。

DMX-512 について

DMX-512

DMX512 とは照明コントローラーとその他照明機器間のデータ通信を行うための世界共通規格です。DMX コントローラーから照明機器に信号を送信し、遠隔操作を行うことが可能です。また照明機器の IN、OUT 端子を介し、DMX 信号をシリアル接続することにより複数台のユニットを操作することが可能です。その際、接続に使用するケーブルの長さをできる限り短くすることにより DMX 信号の減衰を最小限に抑えることができます。

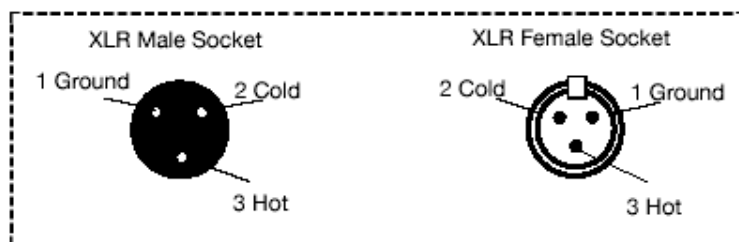
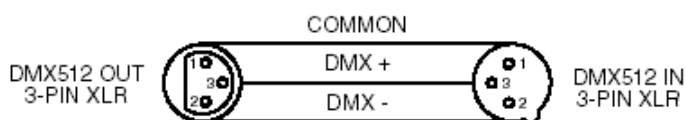
DMXリンク

DMXデータの正確な送受信を行うため、ユニット間をつなぐケーブルはできる限り短いものをお使いください。また、ユニットが接続された順番とDMXのアドレス指定は関係しません。接続されたユニットに対して任意のアドレスを設定することが可能です。

DMX ケーブル

MEGA BAR LED RC は最大 11DMX チャンネルを使用するユニットです。DMX アドレスは本体の側面で設定してください。DMX 機器との接続は 3 ピン XLR 仕様のデジタルケーブルを使用して直列に行います。

DMX ケーブルを作る際は、以下の図を参照してください。

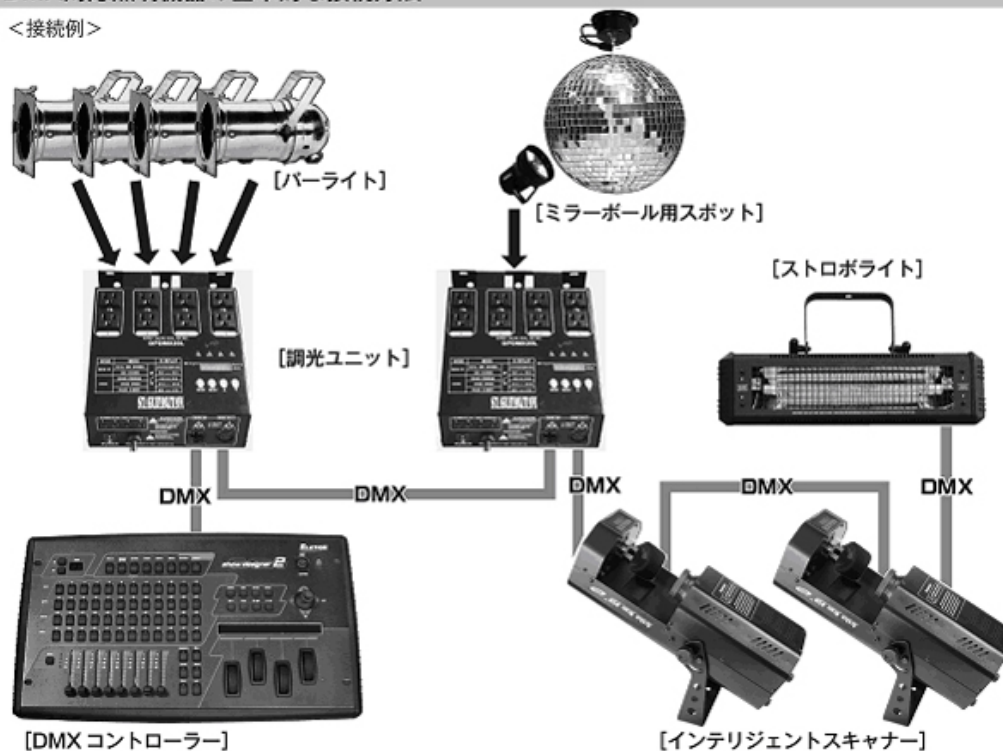


5 ピン XLR 仕様の DMX コネクター

メーカーによっては 3 ピン XLR コネクターの代わりに 5 ピン XLR コネクターを DMX 信号の通信用に採用しています。5 ピン XLR コネクターを MEGA BAR LED RC に接続する際は変換アダプターをお使いください。

DMX対応照明機器の基本的な接続方法

<接続例>





- ・ DMX 対応の照明機器は、上図の様に配線を行います。配線には DMX ケーブルを使用してください。接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続することが可能です。
- ・ DMX 対応の照明機器を接続する順番は決まっていません。なるべく距離が短くなるように配線してください。※
- ・ 調光ユニット(ディマー)を使用し、パーライト等の明るさを調整することが可能です。
- ・ インテリジェントスキャナーやストロボ等の電源は通常のコンセントから取ってください。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか、故障の原因にもなります。DMX 非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取ってください。

※ - 長距離の配線について -

50m を超えるような配線になる場合、DMX 信号の伝達が上手くいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合はターミネーターを使用してください。ターミネーターとは、最後に接続された DMX 対応照明機器(上図の場合はストロボライト)の OUT 端子に差し込むダミープラグをさします。ターミネーターの作成方法は下記を参照してください。

ターミネーターの作成方法

	<p>ターミネーターは、HOSA DMT-414をお薦め致します。</p>
	<p>自作される場合はオスのXLRコネクタを使用し、120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。</p>

ワイヤレスリモートコントローラーについて

ワイヤレスリモートコントローラー「ADJ LED RC」は、赤外線によりMEGA BAR LED RCの様々な機能を制御することができます。

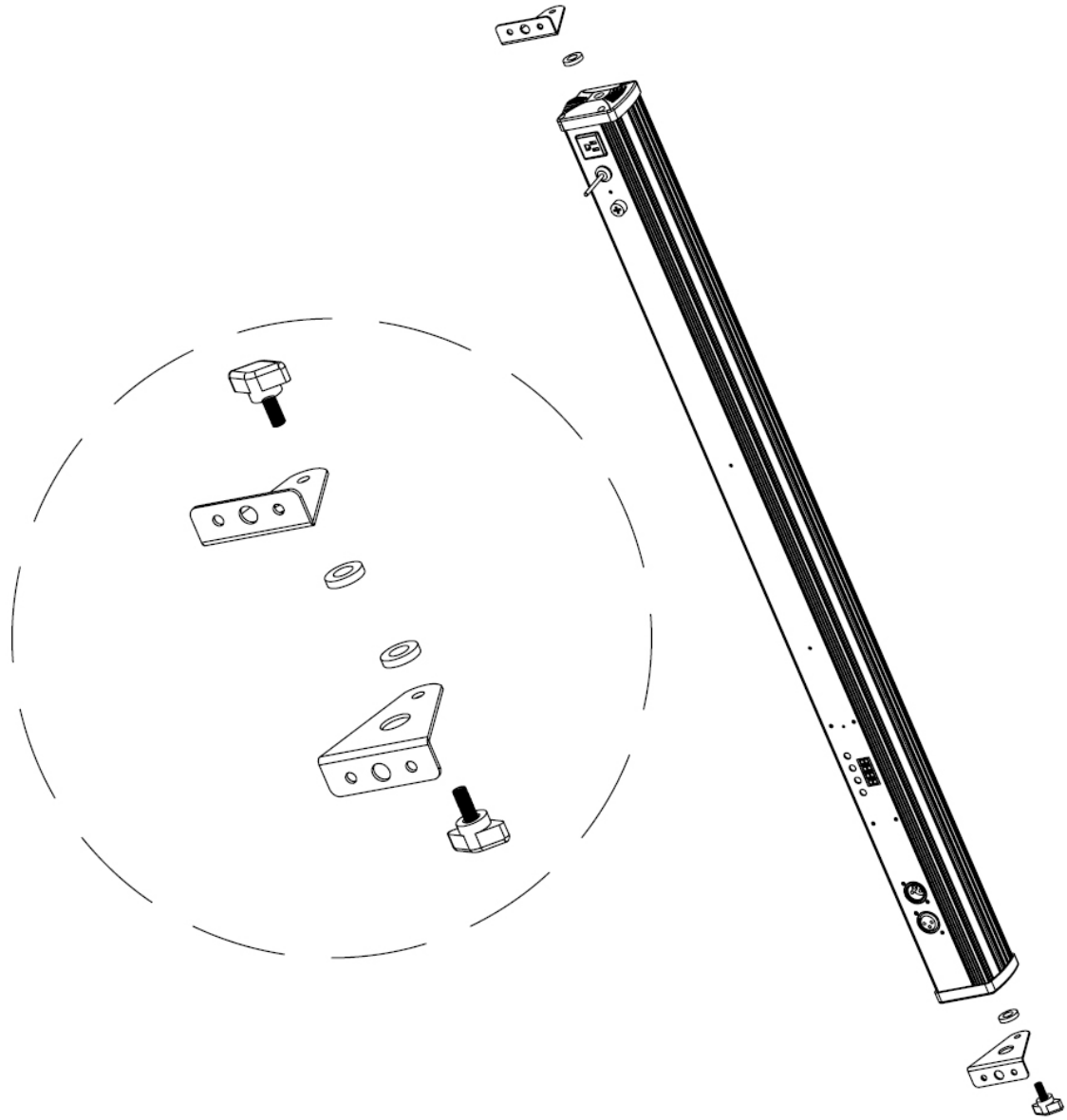


- BLACK OUT:** 灯体が暗転します。
- AUTO RUN:** オートプログラムを再生します。スピードボタンにより速度を制御することができます。
- SELECT PROG:** 内蔵プログラムを再生します。+/-ボタンによりプログラムを切り替えることができます。
- FLASH:** ストロボエフェクトを有効にします。+/-ボタンにより点滅速度を調整できます。
- SPEED:** オートプログラムの再生速度を調整します。+/-ボタンにより速度を調整できます。
- DMX MODE:** 灯体をDMXモードにし、DMXチャンネルモードを選択します(次頁参照)。
- SOUND ACTIVE:** 灯体をサウンドアクティブモードにします。+/-ボタンによりマイク感を調整できます。
- SLAVE:** スレーブモードに設定します。
- SET ADDR:** DMXアドレスを設定します。ナンバーボタンによりDMXアドレスを選択します。
- DIMMING R G B :** 赤、青、緑 各色の明るさを調整します。+/-ボタンにより各色の明るさを調整できます。
- + / - :** 点滅速度、オートランスピード、サウンドアクティブのマイク感度、内蔵プログラムの切り替えなどに使用します。

DMXチャンネルモードとDMXアドレスの設定

1. DMXチャンネルモードを設定します。DMX MODEボタンを押します。+/-ボタンを使用し、任意のDMXチャンネルモードを選択してください。DMXチャンネルモードは下記のとおりです。
 - D-P1 : 3チャンネルモード (赤色 LED が 1 ブロック点灯)
 - D-P2 : 4チャンネルモード (赤色 LED が 2 ブロック点灯)
 - D-P3 : 11チャンネルモード (赤色 LED が全て点灯)
 - D-P4 : 2チャンネルモード (緑色 LED が 1 ブロック点灯)
 - D-P5 : 6チャンネルモード (緑色 LED が 2 ブロック点灯)
 - D-P6 : 7チャンネルモード (緑色LEDが全て点灯)
2. DMXチャンネルモードを選択後、SET ADDRボタンを押し、DMXアドレスを設定します。SET ADDRボタンを押した際にLEDが3回ほど点滅した後、赤色LEDが点灯します。ナンバーボタンを押して3桁のDMXアドレスを入力します。
 - ※ DMXアドレス入力の際、100の位設定時は赤色LEDが1ブロック、10の位設定時は緑色LEDが1ブロック、1の位設定時は青色LEDが1ブロック点灯します。すべての入力が完了すると全てのLEDが2-3回点滅します。

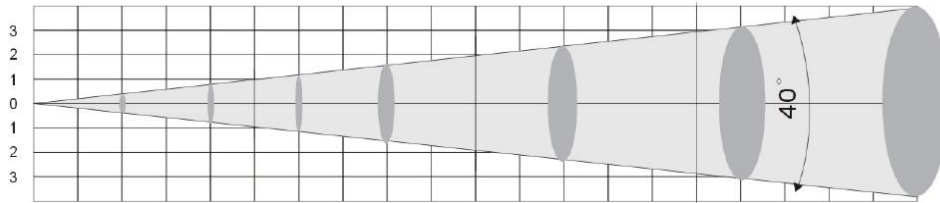
本体ブラケット図



配光表

Red

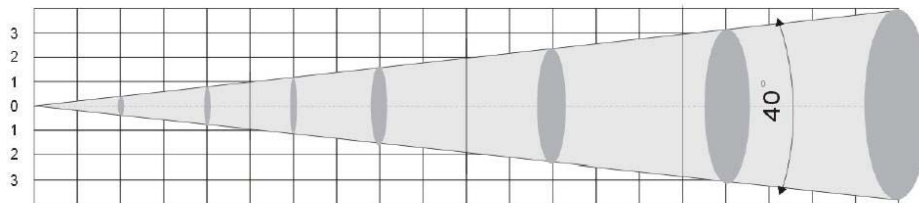
R 380 — 182 ———— 84 ———— 47 ———— 28 ———— 20 lux



1.64'	3.28'	6.56'	9.84'	13.11'	16.39'	Distance(Feet)
0.5	1	2	3	4	5	Distance(Meters)
2.38'	4.76'	9.51'	14.27'	18.04'	23.79'	Diameter(Feet)

Green

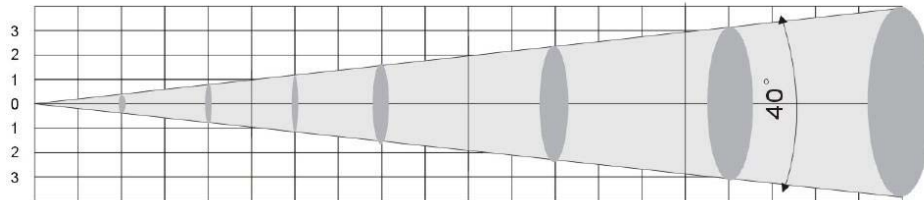
G 980 — 540 ———— 250 ———— 143 ———— 85 ———— 54 lux



1.64'	3.28'	6.56'	9.84'	13.11'	16.39'	Distance(Feet)
0.5	1	2	3	4	5	Distance(Meters)
2.38'	4.76'	9.51'	14.27'	18.04'	23.79'	Diameter(Feet)

Blue

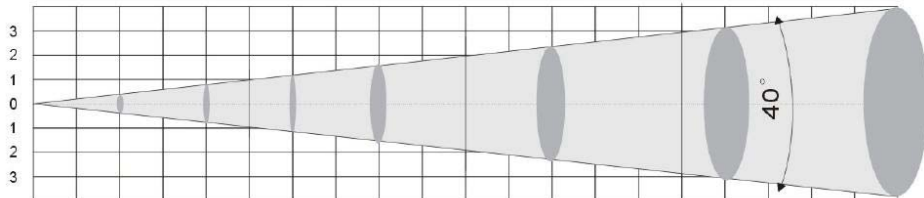
B 757 — 412 — 185 — 104 — 65 — 43 lux



1.64'	3.28'	6.56'	9.84'	13.11'	16.39'	Distance(Feet)
0.5	1	2	3	4	5	Distance(Meters)
2.38'	4.76'	9.51'	14.27'	18.04'	23.79'	Diameter(Feet)

RGB Full On

RGB 2060 — 1085 — 518 — 294 — 185 — 121 lux



1.64'	3.28'	6.56'	9.84'	13.11'	16.39'	Distance(Feet)
0.5	1	2	3	4	5	Distance(Meters)
2.38'	4.76'	9.51'	14.27'	18.04'	23.79'	Diameter(Feet)

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。＜ ＞内は対応期間の目安となります。

※1 メンテナンスを行う際は必ず電源ケーブルを抜いてから行ってください。

※2 ガラスクリーナーやアルコール等でのクリーニング後は、完全に乾かしてからご使用ください。

■外側のカバー <一週間に一度>

カバーが汚れると、光が内部に乱反射し熱がこもりやすくなります。

→ガラスクリーナーやアルコールなどを使用し、めがね拭き等の柔らかい布で汚れを拭き取った後、から拭きを行ってください。

■信号ケーブル、電源ケーブル差込口 <一ヶ月に一度>

差込口部分に埃や汚れがつきますと、ショートし、灯体が正常に作動しない恐れがあります。

→エアードスターやブラシで埃を除去してください。差込口にぐらつき等がないかご確認ください。

■ネジ <三ヶ月に一度>

各部位のパーツが正しく固定されていないと、パーツ等が落下する恐れがあります。

→各パーツが正しく固定されているか、ネジの山がつぶれていないかご確認ください。

ヒューズの交換方法

1. 電源ケーブルを抜いてください。
2. 電源ケーブル差込口の下にあるヒューズホルダーをマイナスドライバーなどで引き出して取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを本体に取り付けます。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、まず下記をご確認ください。

下記の方法でも症状が改善されない、またその他不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせください。

症状	確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 正しい電源・電圧に接続されているか 電源ケーブルが損傷していないか ヒューズが切れていないか
DMX で動作しない	<ul style="list-style-type: none"> 接続に問題がないか 正常な DMX ケーブルを使用しているか DMX アドレスが正しく設定されているか
サウンドアクティブで動作しない	<ul style="list-style-type: none"> 外部音が小さい音や高音でないか マイク感度が低く設定されていないか
マスター/スレーブモードで動作しない	<ul style="list-style-type: none"> 接続された機器の内、1 台のみがマスター機に設定されているか

製品仕様

モデル	MEGA BAR LED RC
LED 数	10mmLED × 251(赤 48、緑 108、青 95)
ビーム角	40 度
DMX チャンネル	2、3、4、6、7、11 チャンネルモードの中から選択
DMX 入出力端子	3 ピン XLR
消費電力	30W
ヒューズ	1A 20mm
使用電圧	AC100V、50/60Hz
寸法	W102.5 × H8.8 × D6.5cm
重量	2.8Kg

※製品の仕様は改良のため、予告無く変更する場合がございます。

保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱いが不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合ほどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

American DJ®